

レタッチ・写真プロダクション × デザイン ビジュアライゼーション

広告企画をサポートし受注につなげる



写真プロダクション
プロデューサー

利用ソフト

Autodesk 3ds Max Design
Autodesk Maya

広告の企画制作をサポート！ 本番制作の受注へつなげる！

広告制作の現場では、広告主に広告デザイン案を提案するための【カンブ】と呼ばれるラフデザインを制作します。このカンブの制作はアートディレクターやデザイナーが行うのが一般的ですが、複雑な画像や精度が高い画像が必要なときは、私たちレタッチプロダクションに依頼が来ることがあります。

最近はこのようなカンブが要求されることが増え、本番制作では「なるべくカンブに近づけてほしい」というケース

が増えてきました。カンブ制作から仕事に関われば、そのデータを本番制作でも利用できるので、本番の仕事も受注できます。

依頼内容は色々ありますが、桜の花びらを綺麗に飛ばしたり、チョコレートの車を作ったり、床も壁も真っ白な空間を作ったり、と多岐にわたります。このような画像を写真合成だけで制作するのは難しいですし、本番制作時の品質向上と新しい表現力を得るために、3DCGを導入することにしました。

3DCGでは画角や見る角度を自由に変更できるので、素材制作が効率的にできるようになりました。しかし複雑な物を作るときは、モデリングやマテリアル設定に手間が掛かることもあるので、ネットで販売されている3DCGの素材なども利用するようにしています。それと、カンブで使ったデータを本番制作で利用できれば業務効率が上がりますが、3DCGではカンブの段階では低解像度でレンダリングして、本番の時は高解像度でレンダリングし直すことができるので、重宝しています。

今後は3DCGでの表現力を高めて、私たちならではの得意分野を作り、競合プロダクションとの差別化にしていこうと考えています。

その秘密は

3DCGは現実にはない物を作り、写真と同様なリアリティでビジュアル化することができます。カメラツールを使えば画角やアングルなどを実写と一致させることもできるので、合成用素材の制作に適しています。レンダリングの解像度は自由に変えることができるので、後ほど高解像度な画像が必要になったときもすぐに対応することが可能です。

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

TEL: 0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

© 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.